

「A群β溶連菌の検出状況と感受性変化についての調査」へのご協力のお願い

代表者 所属：臨床検査部 職名：臨床検査技師 氏名：筆保 智子

1. 目的

A群β溶連菌の検出状況の調査

A群β溶連菌の薬剤感受性状況の調査

(①新型コロナ流行前、②新型コロナ2類時、③新型コロナ5類後)

①、②、③で検出状況および薬剤感受性傾向が異なっているかを調査する。

【背景】

2016年以降、世界的に劇症型溶連菌感染症が増加している。

しかしながら、国立感染症研究所の調査では劇症型溶連菌感染症として届け出されたデータであるため、培養検査による β -Streptococcusの検出状況の把握が必要と考えられる。

2. 対象と方法

A群 β -Streptococcus、Streptococcus pyogenesのMICおよび検査材料の各菌株数のデータ分析

3. 研究期間

医療倫理委員会承認後～2025年12月5日

4. 調査票等

研究資料にはカルテから以下の情報を抽出し使用させて頂きます。あなたの個人情報は削除後匿名化し、個人情報などが漏洩しないようにプライバシーの保護には最新の注意を払います。

- ・年齢、性別、家族歴、既往歴、嗜好、診察初見など
- ・検査データ、画像データ、手術記録、病理記録など
- ・治療内容、有害事象など

5. 情報の保護

調査により得られたデータを取り扱う際は、被検者の秘密保護に十分配慮し、特定の個人を識別することができないようにします。

個人情報は完全に秘匿されておりますのでご安心下さい。もし患者様自身やご家族の情報が研究に使用されることについてご了承頂けない場合には研究対象としませんので下記までご連絡下さい。

津山中央病院 病院長 岡 岳文

連絡先：電話 0868-21-8111（担当：臨床検査部 筆保 智子）